

北斗市認知症高齢者等見守り 二次元コードシール活用事業



どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼った二次元コードが読み取られると、支援者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者は二次元コードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け



衣服等にアイロンで貼付けます



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した方へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロン可のもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



お問い合わせ

北斗市 民生部 保健福祉課 地域包括ケア推進係

電話：0138-73-3111 (内線 158)



登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは支援者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2

ラベルシール 貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3

二次元コード読み取



行方不明→保護



4

読み取り通知 メール受信

事務局も
受信



発見者が二次元コードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日	年月日
登録対象者のニックネーム	
※記入してお書きください	
個人情報保護の観点から、 氏名(姓名・フルネーム)での登録は禁止です 例:「おひさん」・先生・涼・自宅や職場で呼ばれていた愛称等	
①生年月日(年月まで)	西暦 年 月
②性別	男・女
③身体的特徴	※身長体重・メガネの有無等、いかにもかかるものなどあらかじめ記入ください 例:・身長:150cm・②中肉中背・③脚鍛錬使用
④既往症	例:認知症・②糖尿病 ※今までにかかかったときの病名などを記入してください
⑤保護時に注意すべきこと	※発見の方へのアドバイスとなります。状況に対する参考情報を記入して下さい 例:・お出掛けの際、左腕に腕時計を付けてください ・おひさんと話しかけやすいの、先生と話しかけてください ・汗や尿が漏れたりしたら、盗ぬきの可能性があるのですで、所持している物をなるべく動かさないでください
⑥発見通知メールアドレス	※発見時に通知quierメールアドレスです 送文に行なうことができる方を3つまで登録できます (例:主介護者、ご家族、介護支援専門員等)

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

5

情報の確認 現在地入力



6

発見通知 メール受信

事務局も
受信



発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

お迎え→ご帰宅



支援者

7

伝言板でやりとり



支援者

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です



事務局も
受信

